

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標の達成度	バグダッド県、キルクーク県、バビル県、サラハディーン県の 10 校に通う生徒 5,810 名、教員 291 名、合計 6,101 名が、修復された水衛生設備や学校設備のもと、学習および指導できるようになり、かつ衛生教育研修を受けた教員 113 名が生徒に衛生教育を実施することで、生徒の衛生行動が改善した。
(2) 事業内容	バグダッド県 3 校、キルクーク県 4 校、バビル県 2 校、サラハディーン県 1 校、合計 10 校において、以下の活動を実施した。 (ア) 緊急に修復を要する 10 校の学校修復 ● 10 校において、水衛生施設、電気、照明、喚起装置、ドア、窓などを修復し、生徒が最低限の施設において学習できる環境を整備した。 ● 修復された設備を学校が清潔かつ衛生的に使い続けることができるように、10 校に清掃用品を配布した。 (イ) 生徒たちの健康維持・促進のための衛生教育普及 ● 10 校で各校 2 日間にわたり、教員 113 名に対して衛生教育研修を実施した。1 日目は当団体の衛生プロモーターが、衛生意識向上の重要性、特にイラク全土で問題となっていたコレラを含む疾病予防策について教員用教材を使用して講義を行った。2 日目は教員とともに 1 日目の内容の復習および質疑応答を行い、研修を受けた教員が生徒に対する衛生授業を行い、加えて生徒は正しい手洗い歯磨きの実践を行った。衛生教育研修に参加した教員には、研修完了証明書を発行した。 ● 研修で使用した教員用教材は県教育局と協働で作成した。コレラ発生に伴い、教育省より要請を受け、コレラ予防についてより詳細の情報を盛り込むようにした。教材は小学校用と中学校用があり、小学校用は手洗いや歯磨きといった基本的な内容、中学校用は健康や疾病予防に重点をおいた内容となっている。 ● 今後県教育局スタッフが衛生教育研修を実施できるよう、教員向け衛生教育研修の際に使用したプレゼン資料・追加資料等が含まれる衛生教育用 CD を教育局および県教育局に配布した。 (ウ) 共通 ● 教員から生徒への衛生教育の効果を図るために、各校から約 5 名、合計 50 名をランダムに選定し、学校補修前と衛生教育後に KAP 調査を実施した。 ● 教員に対する衛生教育研修の効果を図るために、研修対象の教員全員 113 名に衛生に関する知識のテストを研修前後で実施した。
(3) 達成された成果	(ア) 緊急に修復を要する 10 校の学校修復 ● 生徒 5,810 名、教員 291 名、合計 6,101 名が、学校で清潔な水にアクセスでき、修復された良好な環境下で学習・指導ができるようになった。 ● 学校環境の改善に伴い、事業実施前後で生徒数は平均 12%上昇した。 (イ) 生徒たちの健康維持・促進のための衛生教育普及

	● 研修を受けた教員は衛生教育および疾病予防に対する理解を深め、授業や朝礼などにおいて衛生教育を実施するようになっている。 ● 研修を受けた教員 113 名に対する事業後のテストにおいて、73%の教員が 100 点中 80 点以上のスコアを取得したほか、事業前後のテスト結果を比較すると、各校の平均スコアは 15～31 点増加しており、研修を受けた教員の理解度向上が確認された。 ● 生徒の衛生に関する理解度・行動をはかる KAP 調査では、学校補修前には、各設問の正答率 54%から 62%程度であったものの、学校修復・衛生授業後の調査では、全設問において 70%以上の正答率となっており、生徒の衛生に対する知識・行動変化が確認された。
(4) 持続発展性	(ア) 教育局の役割：修繕された学校は教育局に引き渡され、教育省に修復内容に加えて、修繕済の学校として登録されている。今後、設備の状況は教育局が学校長と協力しながらフォローアップを行っていくことが合意されている。 (イ) 当団体が直接生徒の衛生教育を行うのではなく、教員に対して衛生教育研修を行うことで、研修を受けた教員が現在の生徒のみならず、来年以降の新入学生に対しても衛生教育を行うことができるようになった。結果として、本プロジェクトの裨益者である生徒のみならず、それ以上の生徒も裨益を受けることができる。 (ウ) 衛生教育の教材および同内容が含まれる CD を教育省・県教育局に提供することで、教育省・県教育局が衛生教育を行う際の参考資料として使用できる環境ができています。